

会」を開催しました

朝倉市議会は議場を飛び出し、市民と語り合うために、平成24年11月19・20・22日に「議会報告会」を開催しました。

参加者は177名（甘木会場55名、朝倉会場68名、杷木会場54名）にのぼり、朝倉市の将来を見据えた活発な議論が交わされました。

甘木地域生涯学習センター（フレアス甘木）

平成24年11月19日



A 巡回車で周知して回るようにしている。危険があれば地域のコミュニティを通じて、消防防災課へ申し入れてほしい。議会からも担当課へ伝える。

Q 防災無線が高齢者にとって聞き取りづらい。特に雨の日は全く聞こえない。

A 西日本鉄道と話をしているが、進んでいない。行政がどのように関わり、地域の開発を行っていくのか、皆様の意見も聞きながら審議し、努力していきたい。

Q 甘木バスセンターは朝倉市の顔となる玄関口としてふさわしくない。トイレや待合室等の改修をしてほしい。

朝倉地域生涯学習センター

平成24年11月20日



A 滞納額は市税が約16億円、国保税が約7億円である。対策については、収納対策課で夜間訪問や財産の差し押さえ等を行っている。

Q 税金の滞納額と、徴収の対策について伺う。

A 議会をもっと開かれたものにするため、議会基本条例をつくるよう、時間はかかるが検討させていた

Q 議会改革を進め、議会活性化を推し進めるために、朝倉市の議会基本条例をつくってほしい。



飛び出せ! 議会



「議会報告

杷木地域生涯学習センター(らくゆう館)

平成24年11月22日



Q 平成24年7月3日の豪雨災害では、議会が1週間以内に災害現場に来てほしかった。本当の生の姿を見てほしかった。議場だけでなく、現場に足を運んでほしかった。

A 災害の直後では被災地に迷惑がかかるだろうと判断し、1週間後に議員20名全員が現地を視察した。建設経済常任委員会は、農作物の被害や農地・道路の現地調査を行った。所管の委員会として今後も復興に向けて頑張りたい。

また、朝倉市議会として県知事と県議会議長へ復興協力の要望書を提出している。

Q 市議会として朝倉農業高等学校跡地を朝倉市の発展にどのようにつなげていくのか尋ねる。

A 定例会ごとに議員が一般質問を行い、経過を問うている。朝倉市が県有地を1億8千万円で購入し、平成23年2月には基本方針を出している。平成24年度予算の中に「朝倉農業高等学校跡地総合体育施設建設基礎検討事業」として400万円が計上されていたが、「体育施設」を建設することについて議会に何も報告がない中での予算措置で、十分な議論がなされていなかった。そこで、「朝倉農業高等学校跡地活用検討事業」に事業名を修正した経緯がある。

★アンケートからの
意見を紹介します(抜粋)。

- ・要点が整理されていない質問も多かったが、苦しい答弁が目立った。議会という立場で受けた質問を整理し、答弁すべきだったと思う。
- ・議会報告会は校区ごとか中学校区単位ぐらいで開催したほうが良い。
- ・出席者が少ないようだが、ぜひ多数の方にこうした催しがなされている旨を知っていただきたい。
- ・議会としての未来像をはっきりと出して欲しい。
- ・市民の意見をたくさん出せるような時間の配分をお願いしたい。
- ・市民のなかに入ってきて、諸説明や質疑応答が行われるのは良いことだと思うので、毎年実施して欲しい。
- ・市長のイエスマンにならないように。議会の重要性を持って、提言して欲しい。

